

団体名：シャンティ国際ボランティア会

国名：アフガニスタン

日付：2019年6月26日

報告書名：平成30年度 日本 NGO 連携無償資金協力 中間報告書

平成30年度 日本 NGO 連携無償資金協力 中間報告書

2019年6月26日

事業名	初等教育改善事業（第三期） Project for Improvement of Primary Education
事業対象地	アフガニスタン カブール市およびナンガハル県
事業期間	事業期間：2019年1月26日～2020年1月25日
公的資金種別	平成30年度日本 NGO 連携無償資金協力
契約金・支出状況	契約額：96,739,263円（支出額：35,068,845円）
プロジェクト目標および、達成度	「カブール市およびナンガハル州の児童の学習環境の改善」を目的にこの事業を実施している。以下のとおり、事業全体は計画通りに進んでいる。 (ア) 13クラス、421名の児童が安全で快適な教室で学習できている。 現在、建設中のため未達成である。現在の進行状況は前述の通り。おおむね計画通り進行しており、大きな遅れに繋がる問題は見られない。 (イ) 対象校27校に置いてひと月当たり300冊以上の図書が貸し出されている。 モニタリングの結果によると、モニタリングを実施校6校すべての図書の貸し出し冊数が月平均300冊を超えていた。 (ウ) ①1日当たり140人の児童が学校外教育活動に参加している。 上述の通り、1日あたり151人の子どもたちが利用しており、達成の見込みは高い。 ②不就学児童35名が教育の提供を得ている。 不就学児を対象とした学習教室はニーズが高く、現在40人が参加している。
これまでの実施内容・状況	(1) 校舎建設活動 対象校であるハサンザイ校において、3月下旬には、建設用地の整地を開始した。新校舎の完成と安全な作業工程を祈る祈禱式を4月14日に実施した。この式には、教育省、教育局、地域役所それぞれから職員と、地域住民らが参加した。弊会職員からは、新校舎が日本の支援によって行われることを説明した。 基礎部分の石積み作業を3月末に開始し、4月末に完了。その後、鉄筋コンクリート作業、壁の組石工事を行い5月28日に完了した。6月現在、柱の鉄筋コンクリート工事が計画通り進行している。おおむね計画通り進行している。 (2) 図書室改善活動 5月末までに当初予定した14校のうちナンガハル県2校とカブール3校に対して、図書室用備品（本棚、机、椅子）と設置し学校図書室を整備した。それぞれの学校には、児童用図書838冊を配架した。 「第2回一般教員研修」をナンガハル県6校で実施した。これらの学校は、第1回一般教員研修を昨年実施済みである。ナンガハル県での第1回一般教員研修は、

団体名：シャンティ国際ボランティア会

国名：アフガニスタン

日付：2019年6月26日

報告書名：平成30年度 日本 NGO 連携無償資金協力 中間報告書

	<p>6月以降、第1・2回図書室担当教員研修は10月以降に実施予定である。カブール市内の対象校は、始業時期が異なるため、これらの研修を7月以降に実施予定。月1回、モニタリングを兼ねた移動図書館活動を、ナンガハル県の対象校7校で合計28回実施した。移動図書館活動に参加した児童はのべ1,240人で、図書の貸し出し冊数は1校あたり月平均427冊であった。室の設置、研修後に実施予定である。</p>
	<p>(3) 子どもの学校外教育活動</p> <p>ジャララバード市内にある「子ども図書館」の運営を行っている。この施設では、図書の自由閲覧、貸し出し、読み聞かせといった図書活動と、絵画、工作、縫製、タラナ（朗詠）教室といった文化活動を実施した5月末までに、89日間開館し、延べ13,475人が「子ども図書館」を利用している。帰還民の流入が続いていた昨年と比べると利用者数は減っているものの、一日平均151人の子どもたちが利用している。</p> <p>上記の図書館において特別行事を実施した。これまで保護者参観のイベント（1月30日）国際女性の日（3月7日）、誕生日会（4月17日）、国際図書の日（同月23日）、母の日（6月13日）を祝う行事を開催し、763人の子どもと、49人の母親が参加した。イベントでは、子どもたちが練習した寸劇、詩、おはなしの読み聞かせ等を披露する機会となった。</p>
課題と対応策	<p>上述のように、事業はほぼ計画通りに進捗している。今後も、校舎建設活動、図書室改善活動、子どもの学校外教育活動を引き続き実施していく。</p>